

新医学系指針対応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

※黒字 定型事項 消さないで下さい。

以下、本文-----

当センターにおける腎尿路に原因を有する羊水過少の症例の臨床像および長期予後の検討

1. 研究の対象

2016年2月1日から2025年12月までに当センターにて診療を行った、腎尿路に原因を有する羊水過少の方

2. 研究目的・方法・研究期間

目的

腎臓や尿の通り道に生まれつきの異常があると、おなかの中の赤ちゃんが十分な尿を作れず、羊水が少なくなることがあります。この状態は「羊水過少シークエンス（いわゆるポッター症候群）」と呼ばれ、肺の発育が不十分になったり、体の形に影響が出たりすることがあります。妊娠中期以降の羊水は、ほとんどが赤ちゃんの尿で作られるため、腎臓や尿路の働きが重要です。

従来は重いタイプでは助かることが難しいと考えられてきましたが、近年では出生前の治療や医療の進歩により、長く生きる例も報告されるようになっています。ただし、将来の腎臓の働きや生活への影響は一人ひとり異なり、妊娠中の段階で正確に予測することは簡単ではありません。

本研究では、出生前に羊水が少ないと診断され、出生後に成長したお子さんについて、将来の腎臓の状態を調べ、治療や見通しを考えるための手がかりを明らかにすることを目的としています。

方法

本研究は、当センターの過去の診療録を用いて、当てはまる患者さんに関する検査所見や臨床情報などを後方視的に取集して解析を行います。

研究期間

理委員会承認日から2028年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：胎児期の異常の有無とその種類、出生後の診断名、経過中の腎機能、そのほかの合併症など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター
部署名 腎臓科 担当者名 藤田直也（研究責任者）
〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地
電話 0562-43-0500（代表）FAX 0562-43-0513

-----以上